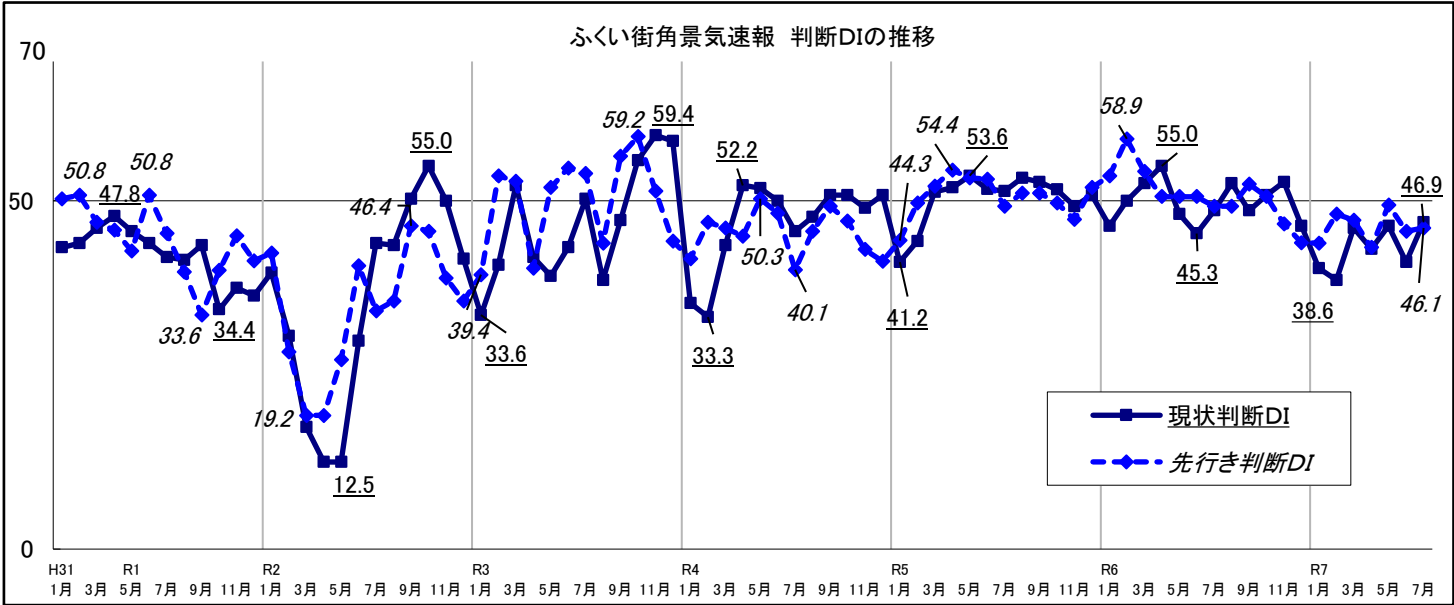


ふくい街角景気速報

(令和7年7月分)

調査期間 令和7年7月18日～28日 (回答率：90%)

概 況	
景気の現状判断DIは46.9となり、前月と比べ5.7ポイント上昇した。	
景気の先行き判断DIは46.1となり、前月と比べ0.5ポイント上昇した。	
■景気の現状判断DI	46.9 (前月比 +5.7)
○家計動向関連では、前月に比べ 8.3 ポイント上昇した。	
○企業動向関連では、前月に比べ 5.1 ポイント上昇した。	
○雇用関連では、前月に比べ 2.3 ポイント低下した。	
(意見の主な内容)	
○米国市場からの商談や受注が、他の市場を補うほど増加している。(一般機械関連)	
○個人消費について、季節性の商品への需要も見られるが、物価高による節約志向が根強い。(銀行等金融関連)	
○売上は天候の影響も大きいため、晴天や気温上昇によって、売上は伸びているものの、一過性であり景気が良くなっているとは言いづらい。(スーパー)	
■景気の先行き判断DI	46.1 (前月比 +0.5)
○家計動向関連では、前月に比べ 0.2 ポイント上昇した。	
○企業動向関連では、前月に比べ 1.3 ポイント上昇した。	
○雇用関連では、前月に比べ 1.1 ポイント低下した。	
(意見の主な内容)	
○選挙以降に景気が良くなる材料が出てきてほしいが、現時点では世界情勢や物価高、燃料高等の現状の景況感を作り出している事柄に、好転するような変化が見られる気配を感じない。(百貨店、SC等)	
○日米関税交渉が妥結したことで見通しは立てやすくなったものの、一律税率はむしろ引き上がっており、企業業績に与える悪影響は残る。(銀行等金融関連)	



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1)調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数					
地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	11	7	3	1
奥越	大野市、勝山市	8	6	2	0
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	13	2	9	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	20	11	5	4
計		100	52	36	12

(2)調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3)調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

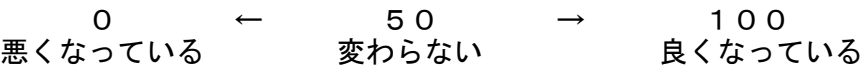
3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。



1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	R7 2	3	4	5	6	7	(前月差)
合計		38.6	46.1	43.1	46.4	41.2	46.9	+5.7
家計動向関連		33.3	46.7	38.3	42.6	37.0	45.3	+8.3
小売		35.3	45.8	38.4	40.0	37.5	44.5	+7.0
飲食		25.0	65.0	25.0	45.8	25.0	45.0	+20.0
サービス		32.5	40.9	43.8	47.7	41.7	47.7	+6.0
企業動向関連		42.4	43.9	47.1	50.0	43.4	48.5	+5.1
製造業		40.2	41.3	44.8	47.9	42.7	46.7	+4.0
非製造業		47.5	50.0	52.5	56.3	45.0	52.5	+7.5
雇用関連		47.9	50.0	50.0	52.3	52.3	50.0	▲2.3

○回答別構成比

	年 月	R7 2	3	4	5	6	7	(前月差)
良くなっている		1.1%	2.2%	1.1%	1.1%	1.1%	2.2%	+1.1
やや良くなっている		6.7%	14.4%	14.4%	21.1%	9.9%	15.6%	+5.7
変わらない		48.9%	55.6%	47.8%	43.3%	48.4%	55.6%	+7.2
やや悪くなっている		32.2%	21.1%	28.9%	31.1%	34.1%	21.1%	▲13.0
悪くなっている		11.1%	6.7%	7.8%	3.3%	6.6%	5.6%	▲1.0

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	R7 2	3	4	5	6	7	(前月差)
合計		48.1	47.2	43.3	49.4	45.6	46.1	+0.5
家計動向関連		47.2	45.7	40.6	46.3	46.2	46.4	+0.2
小売		46.6	44.2	41.1	44.2	44.6	45.3	+0.7
飲食		50.0	60.0	40.0	41.7	54.2	55.0	+0.8
サービス		47.5	43.2	39.6	54.5	45.8	45.5	▲0.3
企業動向関連		47.0	47.7	46.3	51.6	44.9	46.2	+1.3
製造業		45.7	44.6	44.8	51.0	43.8	43.5	▲0.3
非製造業		50.0	55.0	50.0	53.1	47.5	52.5	+5.0
雇用関連		54.2	52.3	45.5	56.8	45.5	44.4	▲1.1

○回答別構成比

	年 月	R7 2	3	4	5	6	7	(前月差)
良くなる		2.2%	1.1%	1.1%	2.2%	2.2%	4.4%	+2.2
やや良くなる		17.8%	24.4%	16.7%	20.0%	16.5%	11.1%	▲5.4
変わらない		54.4%	45.6%	43.3%	53.3%	48.4%	54.4%	+6.0
やや悪くなる		21.1%	20.0%	32.2%	22.2%	27.5%	24.4%	▲3.1
悪くなる		4.4%	8.9%	6.7%	2.2%	5.5%	5.6%	+0.1

３．判断理由

（１）景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
②やや良くなっている	家計動向	福井	商店街	夏休みが始まり、消費が増えていく傾向にあるため。
		嶺南	コンビニエンスストア	夏の暑さで飲料の消費が多いため。
		嶺南	観光関係	5～6月は予約が伸びなかったが、7月に入り堅調である。万博の影響を受けてはいるが、最小限で踏みとどまっている。
	企業動向	福井	一般機械関連	米国市場からの商談や受注が、他の市場を補うほど増加している。
		福井	鉄鋼関連	社内の投資も増え、人に対する支援額も増えてきた。
	雇用	嶺南	労働相談員	最近の労働相談の内容として、退職に関することが多くなっている。勤務先を代われる選択肢が多くなってきた証拠と考えられることから、3カ月前より景気は少し良くなっていると判断する。
		嶺南	就職情報誌	北陸新幹線開業に伴い、県外旅行客が多く来ている影響があると思われる。
③変わらない	家計動向	嶺南	商店街	北陸新幹線開業の効果が駅前では続いているが、連日の猛暑で日中の人出が少ないように感じる。
		福井	百貨店、SC等	猛暑の影響などで外出頻度が下がっていることによるものか、衣料・ファッション雑貨が厳しい。
		坂井	スーパー	売上は天候の影響も大きいため、晴天や気温上昇によって、売上は伸びているものの、一過性であり景気が良くなっているとはいづらい。
		奥越	観光物産関係	あまりの暑さに品物が売れない。
		福井	観光関係	大きなイベントもなく人流に大きな変化はないが、ビジネス客を中心に堅調である。
	企業動向	坂井	繊維関連	国内外共に景気の停滞と比例する形で好転がみられないため。
		奥越	電気機械関連	受注が横ばいのため。
		福井	化学・プラスチック関連	販売量・生産量の増減が見えない。
		嶺南	商社	個人消費の回復が遅れている。
		福井	銀行等金融関連	個人消費について、季節性の商品への需要も見られるが、物価高による節約志向が根強い。
		福井	建設・不動産関連	景気回復を実感できない。
		嶺南	運輸関連	燃料が高く、物量も少ない。
	雇用	福井	学校就職担当者	物価高騰が続いているが、賃金が上昇していないように感じる。
④やや悪くなっている	家計動向	奥越	百貨店、SC等	客数の減りが気になる。財布の紐も堅く、無駄な物を買わない傾向が強い。
		福井	スーパー	値上げや酷暑など様々な影響により、一人当たりの利用点数がやや減少している。
		福井	観光物産関係	海産物の販売をしているが、魚関連も物価高の影響で、買い控えが増えてきたように感じる。
		福井	サービス業関連	売上が回復傾向にあるものの、物価の上昇が激しく、経費増のほう大きい。
	企業動向	丹南	電気機械関連	トランプ関税の税率と時期が発表されたことで、今後の対米国取引の予測が低調となってしまうことなどが影響している。
	雇用	丹南	労働相談員	近頃は、有給取得や金銭的内容の相談が多い。
⑤悪くなっている	企業動向	福井	商社	プラントを筆頭とした石油製品の安売りが激化している。

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	家計動向	嶺南	観光関係	万博終了の時期から、かなりの予約が入り始めている。今後も堅調で、秋にはかなり挽回できるものと思う。
②やや良くなる	家計動向	嶺南	商店街	祭りや秋の好天日和などで、夏よりも人出が増すのではないかとと思う。
	企業動向	嶺南	その他製造関連	ようやく公共工事の発注が出てきたため。
		福井	銀行等金融関連	先行きについては、雇用・所得環境が改善する中で緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、物価上昇やアメリカの政策動向、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。
③変わらない	家計動向	丹南	百貨店、SC等	選挙以降に景気が良くなる材料が出てきてほしいが、現時点では世界情勢や物価高、燃料高等の現状の景況感を作り出している事柄に、好転するような変化が見られる気配を感じない。
		坂井	スーパー	「給付金・減税」の話があるが、実現するかも不透明であり、実現しても効果は一時的、限定的ではないかと思う。
		嶺南	スーパー	食品に関しては、日常必要なものであるため影響は受けないと考える。
		福井	観光物産関係	目に見える景気対策(減税など)を最初にしていただかないと、生活のゆとりが生まれず、景気は勝手には上がらないと考える。税金が安くなれば物を買う人が単純に増えるが、何もなければお金を使わなくなる。
		嶺南	飲食関連	急激に景気が良くなることも、悪くなることもないように思う。ただ、この夏の暑さと雨が降らない状況が続くなら、景気は悪くなるのではと思う。
		福井	飲食関連	市場は良くも悪くもならず、物価高、エネルギー高、人材不足、人件費高騰、粗利減の中、オーバーストアの生き残り合戦。間違いなく廃業、店舗閉店は加速する。
		福井	観光関係	例年秋頃は観光シーズンとなり、観光客が増加する傾向にあるが、今年も同様に予約状況は好調である。
	企業動向	坂井	繊維関連	海外ではアメリカの関税の影響もあり先行きに関しては不透明なため。
		福井	一般機械関連	米国大統領の関税政策次第で、良くなり悪くなりもする。
		丹南	電気機械関連	ビジネスの季節性で、例年、受注・売上が増加する時期に入っていく一方で、米国の大統領の動きが、世界情勢や景気に不透明感を与えることを懸念しているため。
		福井	化学・プラスチック関連	資材、人件費の高騰が今後も続くと思われるため。
		福井	銀行等金融関連	日米関税交渉が妥結したことで見通しは立てやすくなったものの、一律税率はむしろ引き上がっており、企業業績に与える悪影響は残る。
		丹南	建設・不動産関連	見積残、受注残が増加傾向にあり、やや良くなると感じつつも、見通しができない部分もあるため、変わらないと判断する。
	雇用	坂井	自治体労働政策担当課	先行き不透明なことが多い。選挙後すぐに何かが改善されるとも思えない。
		福井	ジョブカフェ担当者	当所で実施する新入社員・中堅社員向けの従業員研修では、受講者が昨年度よりも大幅に増加(昨年度比1.5～2倍)しており、従業員の人材育成・定着に取り組もうとしている企業が増えつつあるように感じている。
④やや悪くなる	家計動向	嶺南	一般小売店	関税が引き上げられた時の影響が現実になりそうである。
		嶺南	百貨店、SC等	選挙後の日本の情勢、アメリカの情勢が不透明。
		福井	コンビニエンスストア	ドラッグストア出店の勢いが止まらず、オーバーストア化がさらに進む。
		福井	観光関係	タクシー業界はUberタクシー、GOアプリなどが入りこれまでの業務に影響すると予測している。
	企業動向	福井	一般機械関連	建設機械部品製造業としての景気は、輸出向けで、欧州等多くの地域の景気減速と在庫調整による受注減少が、しばらく続く見通し。
	雇用	嶺南	学校就職担当者	トランプ関税など、今後影響がでてくる業界も多い。どこまで経済全体におよぶか不透明。
⑤悪くなる	企業動向	丹南	電気機械関連	景気が上昇する材料が見当たらない。来月頃から低調になり、そのまま低調が継続してしまうと予測している。
		福井	商社	暫定税率の廃止によって、暫定税率を上乗せした価格で仕入れた在庫燃料の税金分を、販売価格に転嫁できないという影響が出てくるため。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		52
商店街、小売店	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	5
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長・従業員	2
観光物産関係		
	売場責任者	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	4
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		12
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	3
	ジョブステーション担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、
あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および役職等)

(記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。

今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、
悪くなっていると思いますか。

次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、
今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。

次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答（あなたの仕事に関してコメントをお願いします。）

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県 産業労働部 政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)